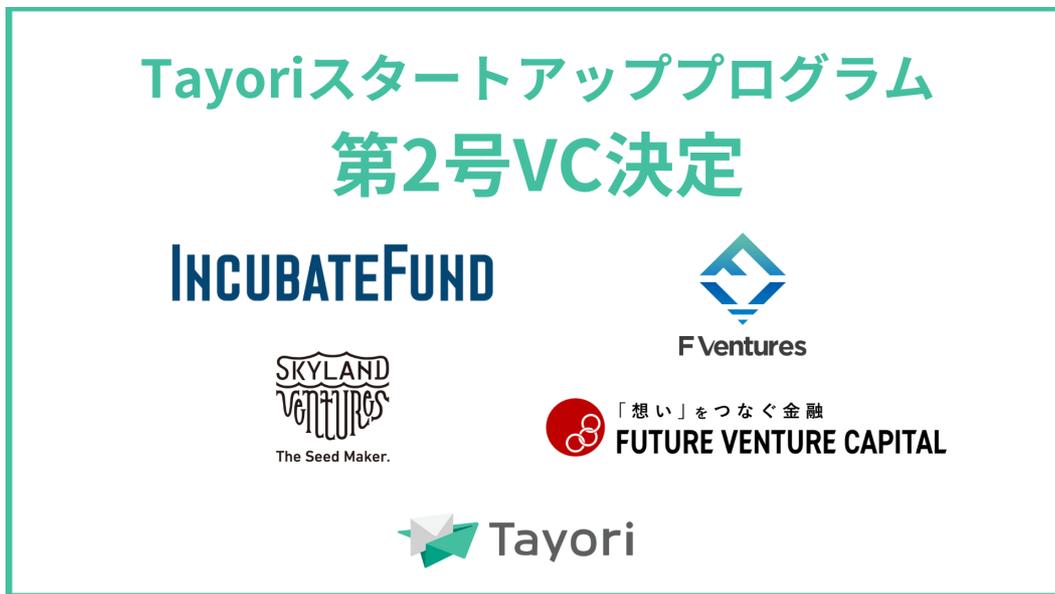


# Tayori スタートアッププログラム第2号をパートナーVC4社と開始

- インキュベイトファンド、エフベンチャーズ、スカイランドベンチャーズ、フューチャーベンチャーキャピタルが  
パートナーVCに追加。投資先スタートアップに無料で1年間カスタマーサポート立ち上げを支援 -



株式会社 PR TIMES（東京都港区、代表取締役：山口拓己、東証プライム：3922、以下：PR TIMES）が運営するカスタマーサポートツール「Tayori」（読み：タヨリ）は、2025年1月29日（水）、Tayori スタートアッププログラムの第2号パートナーVC（ベンチャーキャピタル）に、インキュベイトファンド、エフベンチャーズ、スカイランドベンチャーズ、フューチャーベンチャーキャピタルの4社を追加いたしました。第2号パートナーVCの投資先に対して、1年間無料でTayoriを利用できるプログラムの提供を開始します。

## カスタマーサポートツールのTayoriが提供するスタートアッププログラム

Tayori スタートアッププログラムは、Tayoriのプロフェッショナルプランを1年間無料で利用でき、立ち上がりのサポートもおこなう（初回オンボーディングMTGを無料提供）スタートアップのカスタマーサポートを支援するプログラムです。

お問合せ対応をはじめとするカスタマーサポートは、お客様との接点であり、サービスの印象をつくる重要な業務でありながら、サービス開始当初は人員不足などを理由に兼務で対応するケースが少なくありません。特にスタートアップでは、圧倒的な成長スピードが求められるため、お客様との接点を起点にしながら、プロダクトやマーケティングの強化に活かし、既存顧客の満足度を高めていく必要があります。

同プログラムは、パートナーVCの投資先を対象としており、VCの投資を受けて今後ビジネスを拡大させていくフェーズにあるスタートアップに必要なカスタマーサポート領域の支援を実施することを目的としています。

## プログラムを通して実現したいこと

Tayoriが考える“お客様とのいい関係をつくる”ためのカスタマーサポートは、スタートアップの成長ギアをあげるためにも大切な考え方であると信じています。スタートアッププログラムを通じて、Tayoriを活用し、カスタマーサポートを効率的に取り組むスタートアップが増え、サービス提供者と利用者双方にとって良い問い合わせ体験を生み出すきっかけとなることを期待しています。

## 具体的なプログラム内容

### PROGRAM 01

AIチャットボット、FAQ、フォーム機能などの作成・利用が無制限  
プロフェッショナルプラン1年間無料

### PROGRAM 02

スムーズな導入をサポートします  
初回オンボーディングミーティング

## 新たに賛同いただいた第2号パートナーVCの4社

インキュベイトファンド株式会社

# INCUBATEFUND

インキュベイトファンドは、創業来総額 1,500 億円以上の資金を運用し、フラッグシップファンド及び関連ファンドを通じて 800 社以上のスタートアップへ投資活動を行うなど、創業前後のシードステージに特化したベンチャーキャピタルとして国内最大規模の実績を有しています。今後も「志ある起業家の挑戦を、愚直に支え抜く」をモットーに、起業家の良きパートナーとして新規事業の創造・スタートアップの支援に邁進していきます。

<https://incubatefund.com/>

株式会社エフベンチャーズ

**F Ventures**

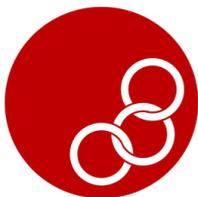
F Ventures は 2016 年に設立した、プレシード～シードに特化し、スタートアップを創業期から支援する独立系 VC です。2024 年 7 月、初回ラウンドから投資支援していたタイミーが上場。その他、パンフォーユー、PoliPoli、チャリチャリ、COSOJI、クアンドなどプレシード～シード期に多数投資。日本最大級の U25 若手向けスタートアップイベント TORYUMON を半年毎に東京と福岡の 2 都市で開催。<https://f-ventures.vc/>

スカイランドベンチャーズ株式会社

**The Seed Maker.**

Skyland Ventures は創業前後の起業家たちに投資し、伴走するベンチャーキャピタルです。若い才能を発掘し、スタートアップ業界におけるモニュメントを創造します。<https://skyland.vc/>

フューチャーベンチャーキャピタル株式会社

**FUTURE  
VENTURE  
CAPITAL**

「想い」をつなぐ金融

フューチャーベンチャーキャピタルは1998年の創業以来、独立系VCとして一貫して、日本の雇用を支える地域の中小企業の成長支援に注力しています。自治体や地域金融機関と連携した「地方創生ファンド」、事業会社のオープンイノベーションを促進する「CVCファンド」、特定の投資領域を掲げ業界の活性化を支援する「テーマ型ファンド」を運用しています。今後も、全国各地で地域経済を牽引する魅力あふれる企業の創出を後押ししていきます。

<https://www.fvc.co.jp/>

## <利用条件>

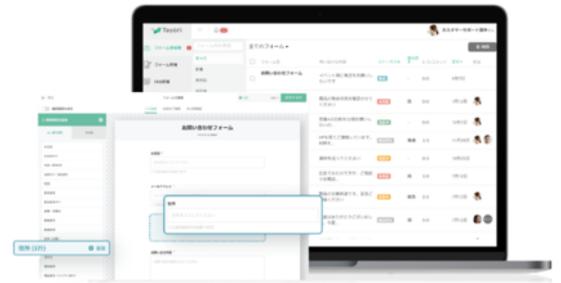
- ・パートナーVCより投資を受けていること
- ・現在や過去にTayoriの有料プランを利用していないこと
- ・所定の申請フォームから申し込みをおこなうこと

申請フォーム <https://tayori.com/f/startup-program/>

※上記のすべてを満たす企業に限ります

## カスタマーサポートツール「Tayori」について

「Tayori」は、お客様とのいい関係をつくるためのカスタマーサポートツールです。PC操作に不慣れな方にとっても簡単でシンプルな操作性が特徴で、「フォーム」「FAQ」「チャット」「アンケート」「AIチャットボット」5つの基本的な機能をノーコードで専門知識無く作成・運用できます。2015年からサービス提供開始、アカウント数は7万アカウントを超えています。現在はカスタマーサポートはもちろん、社内業務への活用など、幅広い業種や用途でご利用いただいています。サービス名「Tayori」（読み：タヨリ）には、「お便り」のように大切な想いや願いを届けるサービスでありたいという気持ちをこめています。サービスロゴの紙飛行機は、温かさ、軽やかさ、手軽さ、気持ちをつなげるイメージを表現しています。デバイスごとに最適化した操作性と、現場担当者が使いやすく、導入のしやすいシンプルな仕様で、対応漏れやお問い合わせの増加など“カスタマーサポートのよくあるお悩み”を解決します。（運営：株式会社PR TIMES）



URL：<https://tayori.com/>



### 【株式会社PR TIMES 会社概要】

ミッション：行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ

会社名：株式会社PR TIMES（東証プライム 証券コード：3922）

所在地：東京都港区赤坂1-11-44 赤坂インターシティ 8F

設立：2005年12月

代表取締役：山口 拓己

- 事業内容：
- プレスリリース配信サービス「PR TIMES」(<https://prtimes.jp/>)の運営
  - ストーリー配信サービス「PR TIMES STORY」(<https://prtimes.jp/story/>)の運営
  - クライアントとメディアのパートナーとして広報・PR支援の実施
  - 動画PRサービス「PR TIMES TV」(<https://prtimes.jp/tv/>)の運営
  - アート特化型オンラインPRプラットフォーム「MARPH」(<https://marph.com/>)の運営
  - カスタマーサポートツール「Tayori」(<https://tayori.com/>)の運営
  - タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」(<https://www.jooto.com/>)の運営
  - 広報PRのナレッジを届けるメディア「PR TIMES MAGAZINE」(<https://prtimes.jp/magazine/>)の運営
  - プレスリリース専用エディター「PR Editor」(<https://preditor.prtimes.com/app/>)の運営
  - Webニュースメディア運営、等

URL：<https://prtimes.co.jp/>

# PR TIMES